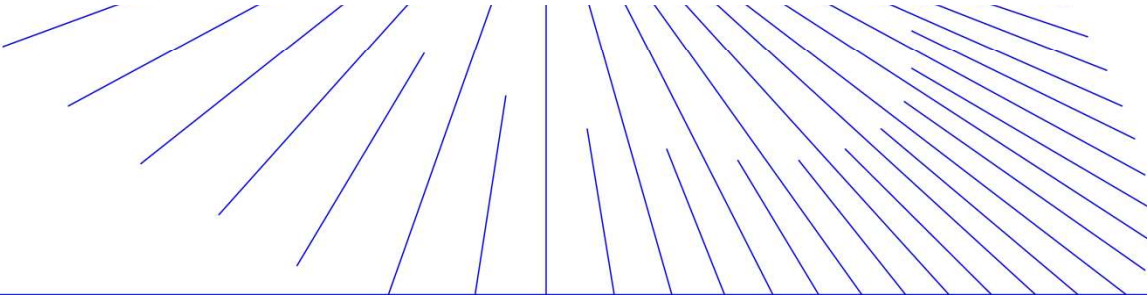


新しいSmart Construction Fleet の販売開始について





EARTHBRAIN

2024/1/25



■さらなるサービス品質の向上を目的に、バージョンアップした

新しい「Smart Construction Fleet」を2024年1月31日（水）より提供開始いたします。

⇒従来サービスでは実現できなかった、車両の役割毎に同一位置でも“積み込み”と“荷下ろし”を区別してカウントに対応する事や、グローバルナビゲーションにより各種機能を利用しやすくするなど、多くの機能改善を実施しています。

■従来の「Smart Construction Fleet」は「Smart Construction Fleet クラシック版」へ名称変更いたします。

⇒現在「Smart Construction Fleet」をご利用中のお客様は、引き続き「Smart Construction Fleet クラシック版」をご利用いただけます。

⇒「Smart Construction Fleet クラシック版」はお客様のご利用状況を鑑みながら、2024年12月を目途にサービス終了を予定しています。

■ご注意事項

⇒新しい「Smart Construction Fleet」の提供開始当初は、一部連携サービス※との機能連携が未対応です。

⇒一部連携サービスとの機能連携は2024年3月末を目途に対応予定です。

※一部連携サービス：「Smart Construction Simulation」「Smart Construction Portal」

区分	サービス名称		カスタマポータル の 起動アイコン	備考
	これまで	2024年1月31日から		
従来	Smart Construction Fleet	Smart Construction Fleet クラシック版		・現在「Smart Construction Fleet」をご利用中のお客様は引き続き「Smart Construction Fleetクラシック版」をご利用いただけます。 ・2024年12月を目途にサービス終了を予定しています。
新バージョン	-	Smart Construction Fleet		・「Smart Construction Simulation」「Smart Construction Portal」との機能連携は後日対応予定です。（2024年3月末目途）



■ グループピン機能

車両の役割毎に同一位置でも“積み込み”と“荷下ろし”を区別してカウントに対応する事ができます。





■**車両ルール**：従来は車両によって役割が決まっており、特定の車両でしか作業履歴登録ができないなどの制限がありましたが、新バージョンでは車両の役割を任意で設定する事ができるようになりより柔軟な運用が出来るようになりました。

車両ルールについて

車両ルールとは

- ・新バージョンから新しく追加された概念で、各車両の役割を決めること。
- ・車両ルールは、「運搬」、「積込場」、「荷降場」、「その他」の4種類で、それぞれ利用できる機能が異なる。
- ・どの車両ルールもすべての車両に紐づけが可能。（車両種によって制限はない）
- ・車両ルールはアプリログイン時に設定する。
- ・モバイルアプリでは、自車名の下部が色付けされており、その色で自車の車両ルールを確認することができる。



現行との違いについて

- ・現行では、「ドライバー」、「オペレーター」、「その他」の3種類で分類されており、車両種と紐づいていた。
- 新バージョンでは、モバイルアプリログイン時に車両ルールを設定する。

現行管理画面：

全て		ドライバー		オペレーター		誘導員			
種類	名前	色	車高 (kg)	最大積込量 (kg)	最大降下量 (m)	積込/降下時間	降下回数	使用車両数	登録日
ダンプ	test_dump-001		11,000	9,800	5.5				
ダンプ	test_dump-002		11,000	9,800	5.5				

↑車両種と紐づいて管理されている。

新バージョン管理画面：

全車両	オンロードダンプ	オフロードダンプ	その他作業車両	乗務員	人	その他
種類	名前	色				
ダンプ	dump_01	緑				
ダンプ	dump_02	青				

↑車両種と車両ルールは紐づいておらず、モバイルアプリログイン時に車両ルールを設定する。

- ・車両によって役割が決まっており、特定の車両種でしか使用できない機能があった。

例) 作業カウント対象車両でしか作業履歴登録ができないなど

→新バージョンでは、車両ルール「運搬」を指定することで、どの車両でも作業履歴登録が可能になる。

車両ルールの種類について

●運搬

業務の中で運搬業務に関わる車両のための車両ルール。（主にダンプなど）
作業履歴登録ができる。（作業履歴登録ができるのは運搬ルールのみ）

●積込場・荷降場

作業（積込・荷降）地点周辺で作業する車両のための車両ルール（主にショベルなど）
作業地点への所属ができ、自車を作業地点として扱うことができる。（分配作業地点）

●その他

他の車両や人の現在地を確認するための車両ルール（主に誘導員など）
この車両ルールでしかできない機能は特になし。



■現場登録の簡略化

従来に比べて、現場登録にかかる手順が簡素化され少ない作業で登録ができるようになりました。

①従来

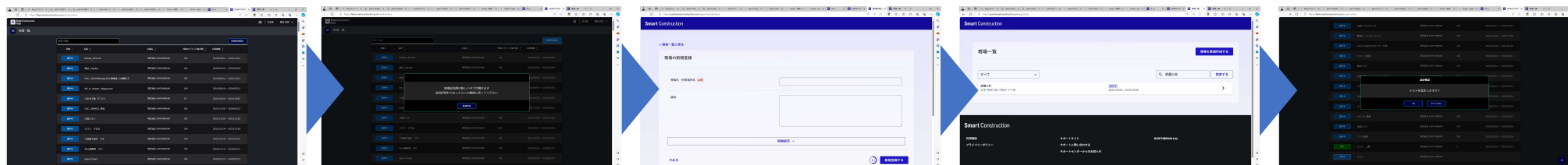
現場新規追加

別画面に遷移

現場情報を登録

登録完了後、元の画面に戻る

検索窓で作成した現場を検索し設定

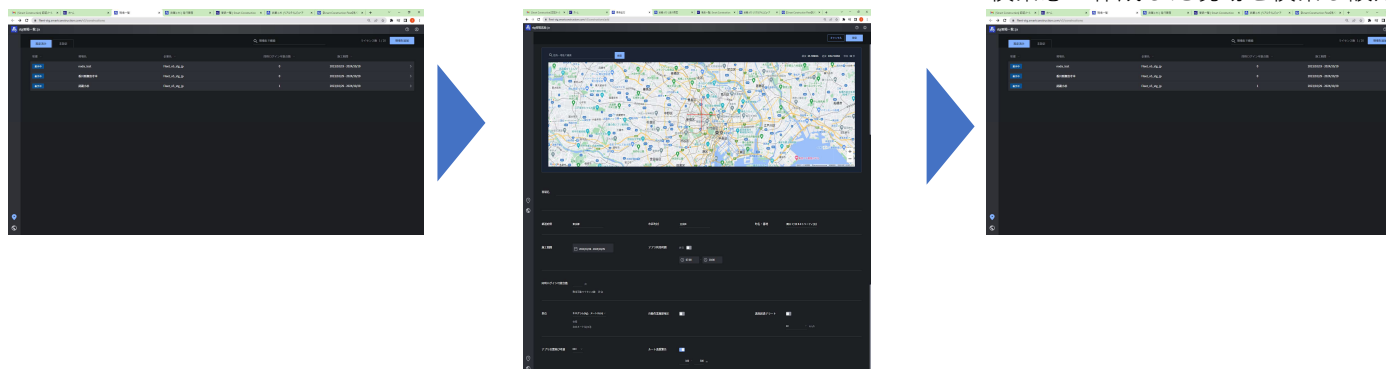


②新バージョン

現場を追加

現場情報を登録

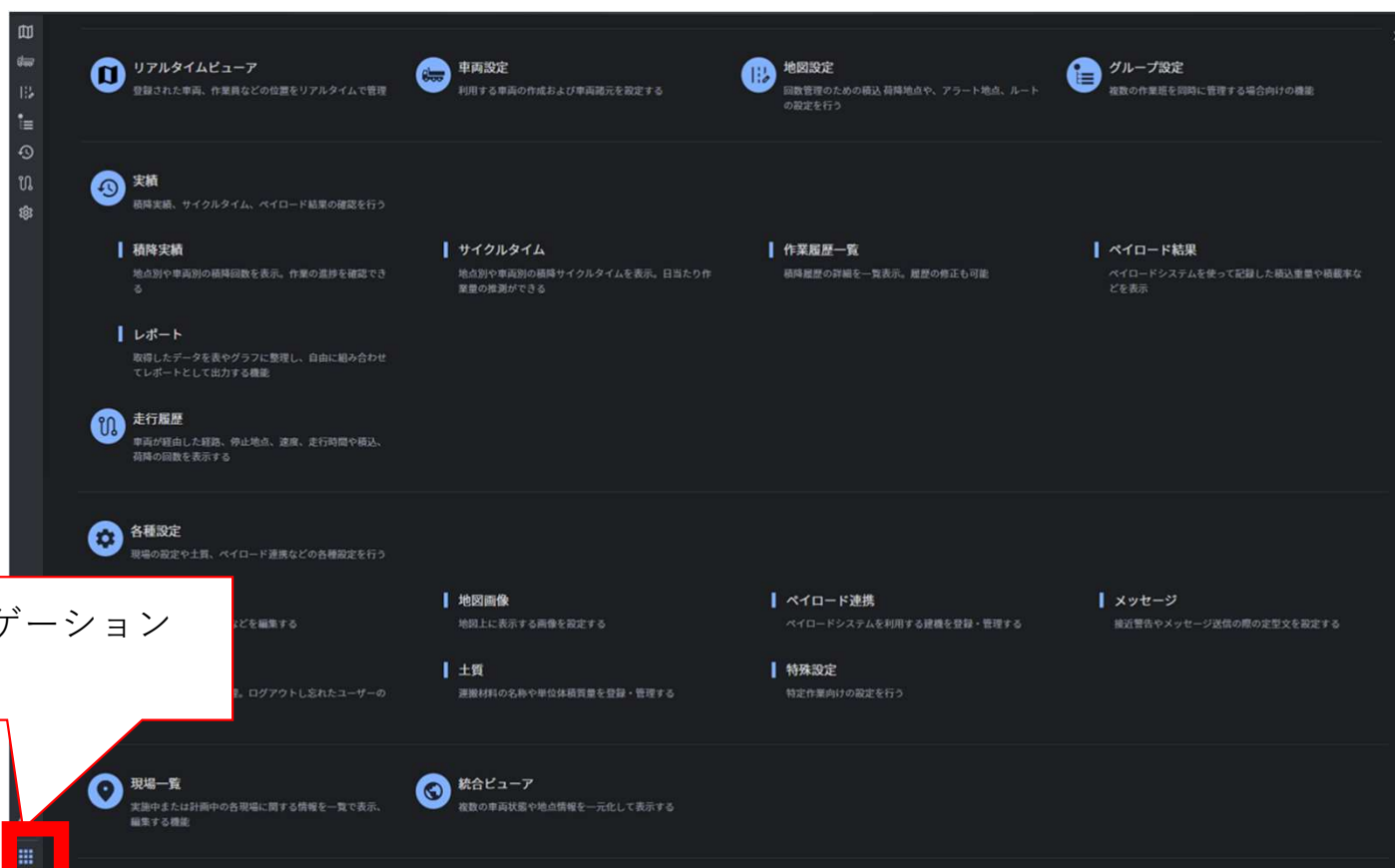
検索窓で作成した現場を検索し設定





■ グローバルナビゲーション

画面左下のアイコンから、管理画面で利用できる機能の一覧と説明を確認でき、各機能に簡単にアクセスできます。

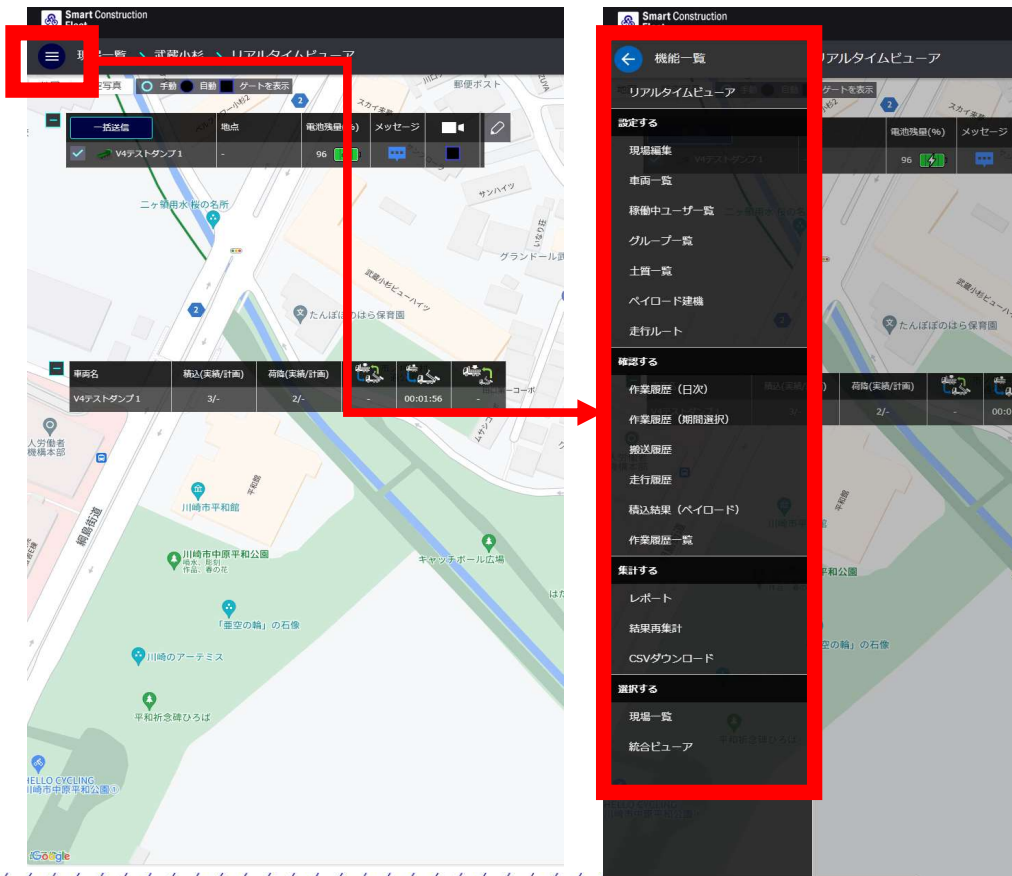




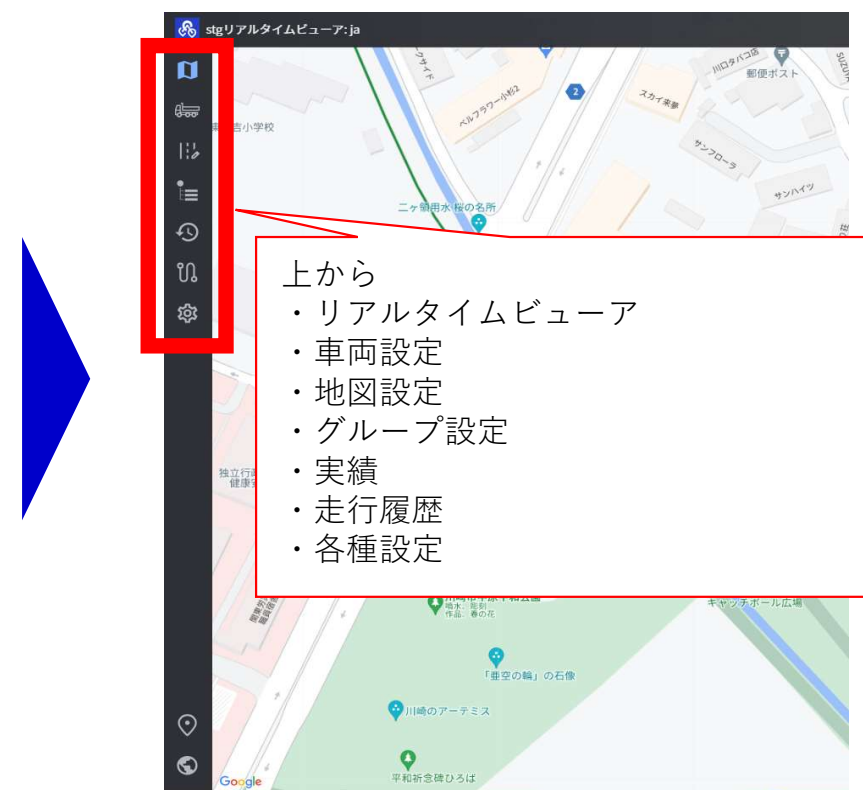
■機能選択の簡略化

画面左側に各種機能の設定画面へのアイコンを配置する事で、より操作がしやすくなりました。

①従来



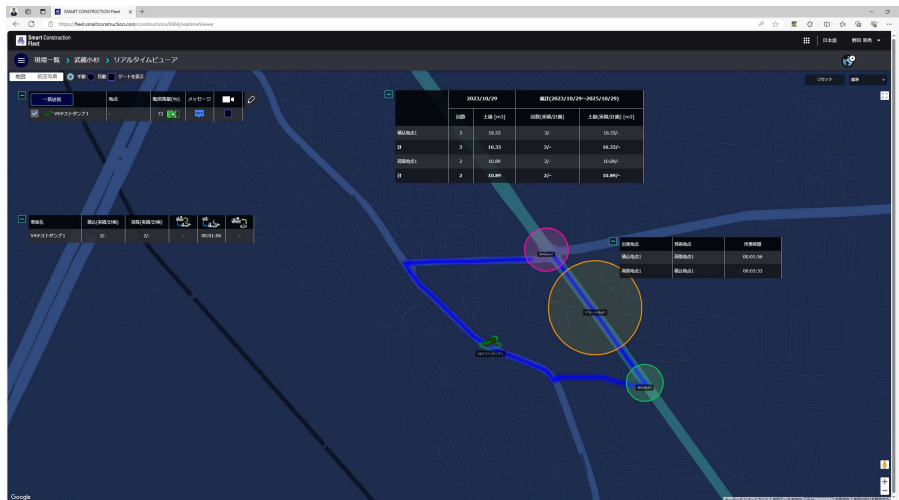
②新バージョン



■リアルタイムビューア

従来に比べて、表示できる情報窓の数が増え、大きさや配置も自由に調整できるようになりました。

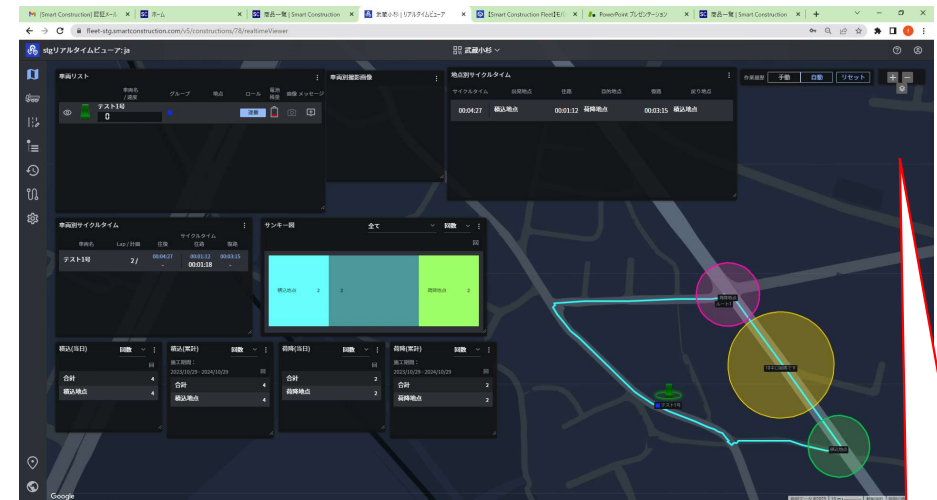
①従来



- ・車両一覧
- ・地点別サイクルタイム
- ・車両別サイクルタイム
- ・積込/荷降情報（当日 & 累計）

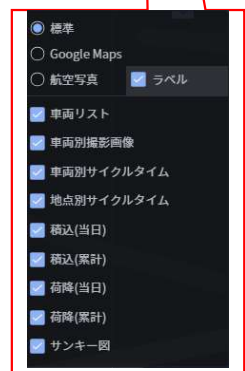
それぞれ表示のON/OFFと移動が可能

②新バージョン



- ・車両リスト
- ・車両別撮影画像
- ・地点別サイクルタイム
- ・車両別サイクルタイム
- ・サンキー図
- ・積込（当日） ・ 積込（累計）
- ・荷降（当日） ・ 荷降（累計）

それぞれ表示のON/OFFと移動に加え表示面積の拡大縮小が可能

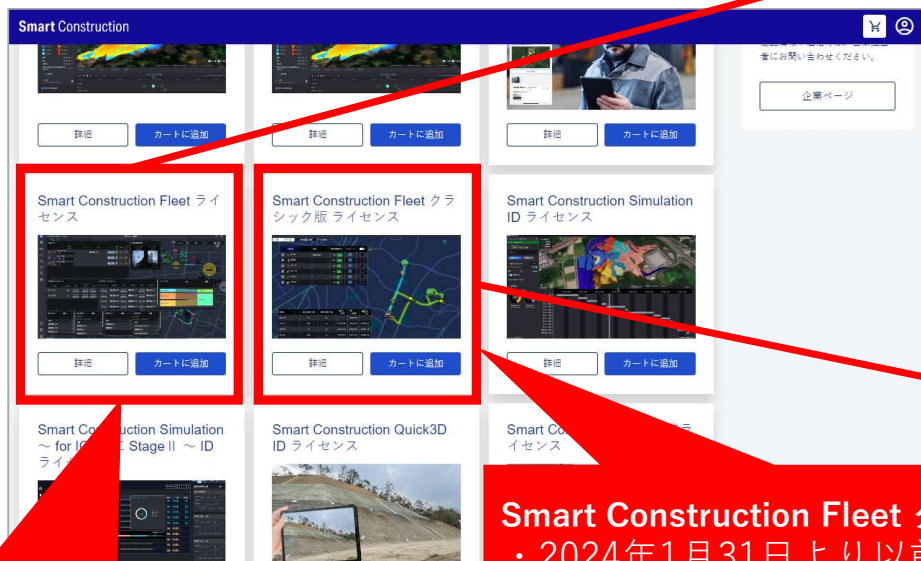


【ご注意】マーケットプレイスでのライセンス購入

8

■ マーケットプレイスでの表示は下記ようになります。
それぞれ目的に対応した画面からご購入をお願いします。

マーケットプレイス画面



Smart Construction Fleet
新たにFleetをご利用開始
されたい場合

Smart Construction Fleet クラシック版
・ 2024年1月31日より以前からFleetを
ご利用中でIDを追加されたい場合
・ SimulationやPotalとの連携機能が必要
な場合

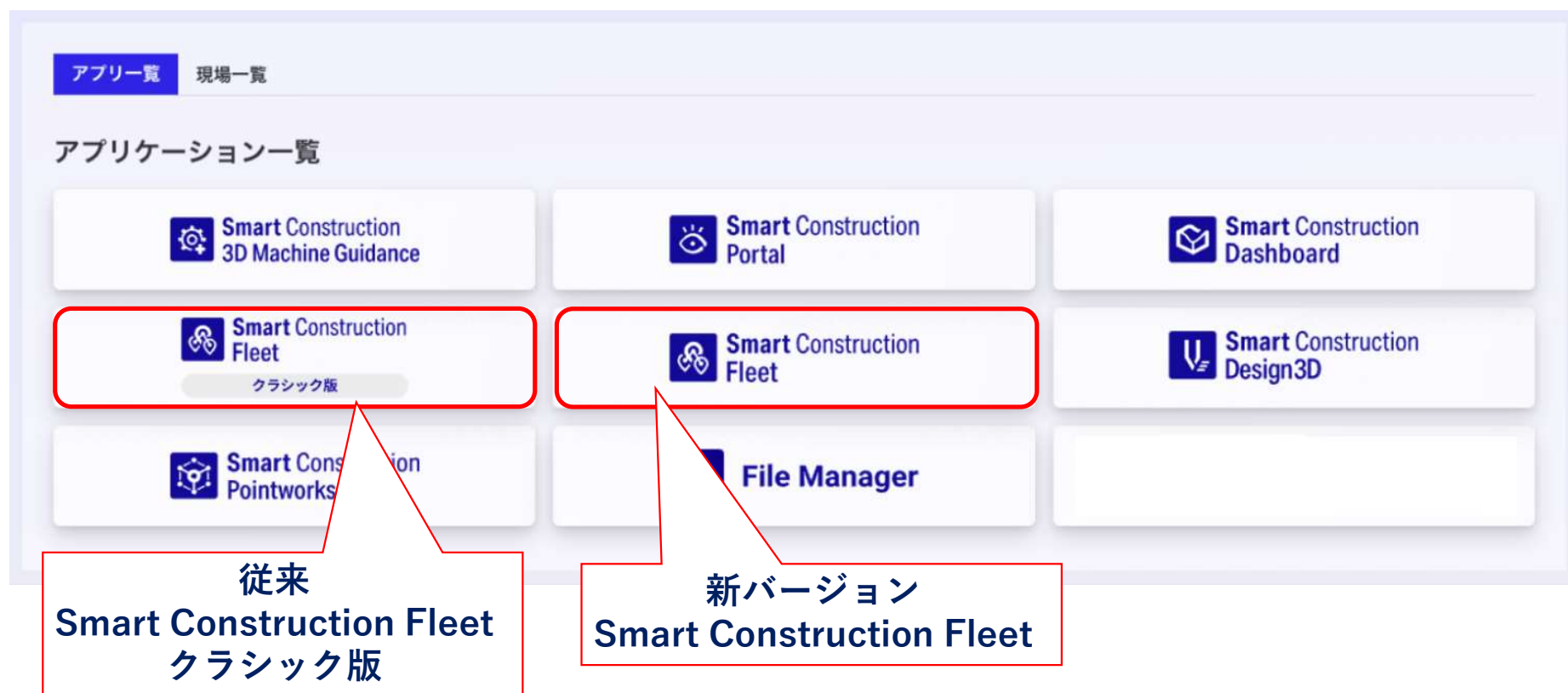
新しいSmart Construction Fleet ライセンス



従来のSmart Construction Fleetクラシック版 ライセンス



■ カスタマーポータル上の起動アイコンは、従来と新バージョンで異なります。
それぞれご契約されているサービスに対応した起動アイコンからご利用をお願いします。



■従来Fleetクラシック版と新バージョンではスマートフォン用アプリに互換性がありません。
それぞれご契約されているサービスに対応したスマートフォン用アプリのご利用をお願いします。

現状

従来

iOS用アプリ



android用アプリ



新バージョン販売開始後

従来

iOS用アプリ



android用アプリ



SMART CONSTRUCTION Fleet
クラシック版

【ご注意】

- ・このアプリケーションは、従来の Smart Construction Fleet(クラシック版)専用 です。
- ・新しい Smart Construction Fleet にはご利用になれませんのでご注意ください。

新バージョン

iOS用アプリ



android用アプリ



Smart Construction Fleet

【ご注意】

- ・このアプリケーションは、新しい Smart Construction Fleet専用 です。
- ・従来の Smart Construction Fleet (クラシック版) にはご利用になれませんのでご注意ください。